

令和6年度「飼料用米多収日本一」東北農政局長賞受賞者の概要

○単位収量の部

(敬称略)

褒賞名	経営体 (団体名・個人名)	住所	品種	飼料用米 作付面積 (a)	単収 (kg/10a)	取組概要
東北農政局長賞	たかはし とし え 高橋 俊恵	青森県 五所川原市	ゆたかまる	1,228	763	額縁追肥（畦畔付近4列の日当たり及び風通しが良い株に追肥を多く施し太く育てる）により、多収実現に取り組むとともに、プール育苗、疎植栽培、無人ヘリでの防除等といった作業の省力化にも取り組んでいます。また、主食用米（はれわたり）と作期の重ならない飼料用米の品種を選択することで、作期分散に取り組んでいます。 さらに、米の集荷業を営んでいることもあり、地域の農家の相談相手となることも多く、栽培管理についても惜しみなく情報提供することで、地域の飼料用米生産農家の技術向上にも貢献しています。

○地域の平均単収からの増収の部

(敬称略)

褒賞名	経営体 (団体名・個人名)	住所	品種	作付面積 (a)	地域の平均単 収からの増収 (kg/10a)	取組概要
東北農政局長賞	やぎぬま げんいち 八木沼 源一	福島県 浅川町	ふくひびき	161	162	日当たりの良い圃場に飼料用米を作付するとともに、主食用米（コシヒカリ等）と作期の重ならない飼料用米の品種を選択し、作期分散・適期収穫に取り組むことで、多収を実現しています。また、田植えと同時に施肥をする、育苗箱に病害虫防除剤を箱処理する等、作業の省力化にも取り組んでいます。